呉市立美術館ニーズ調査 結果概要

【調査概要】

・調査期間:

令和6年3月13日~3月25日

・調査対象:

	項目	調査対象	標本数	回収数	回収率
1	美術館利用者調査	呉市立美術館来訪者	250 人	83人	33.2%
				内、web10人	
3	美術関係担当職員	呉市内の小・中学校の美術関	100 人	61 人	61.0%
	調査	係担当職員等			
4	児童・生徒等調査	小学校	400人	1,138人	_
		中学校	400 人	885 人	_
		高等学校	200人	136人	68.0%
6	類似施設調査	美術館 (公設・施設) 及びその	80 ヶ所	27 ヶ所	33.8%
		他社会教育施設等			
7	市民一般調査	呉市内に居住する 18 歳以上	2,000人	145人	7.3%
		の男女			

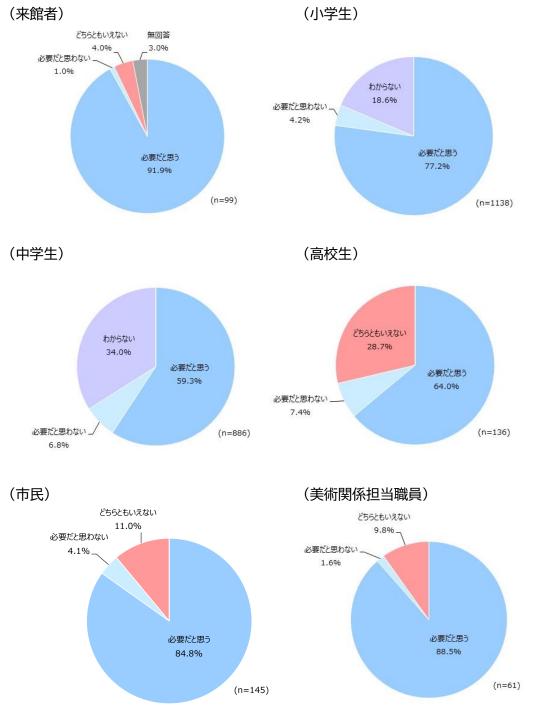
・調査方法:

Web (①のみ web と紙を併用)

【調査結果】

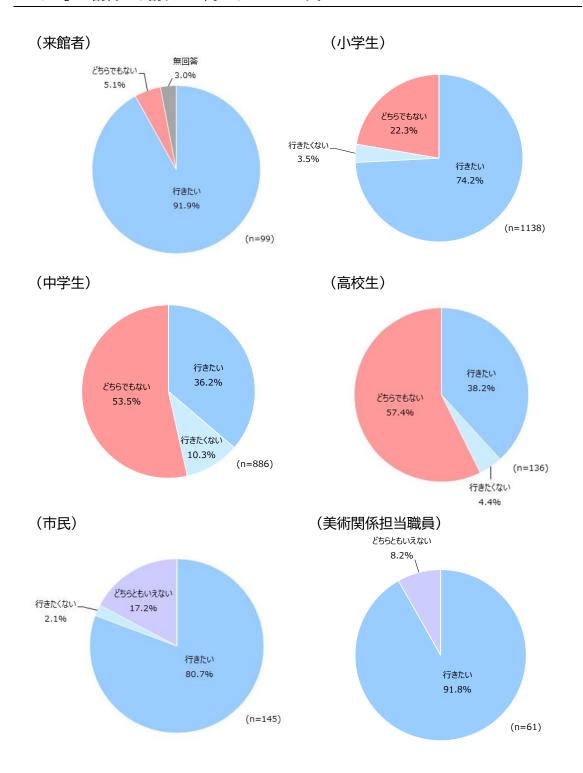
・問: 呉市には美術の拠点として呉市立美術館がありますが、今後も美術の拠点として必要だと思いますか。(1つ選択)

「必要だと思う」は、来館者、市民、美術関係担当職員で8割以上となっています。中学生、高校生では「必要だと思う」割合はそれぞれ59.3%、64.0%と低く、「わからない」、「どちらともいえない」の割合が高くなっています。



・問:美術館がリニューアルされたら、鑑賞に行きたいですか。(1つ選択)

「行きたい」は、来館者、小学生、市民、美術関係担当職員で7割以上となっています。中学生、高校生では「行きたい」割合はそれぞれ36.2%、38.2%と低く、「どちらともいえない」の割合が5割以上と高くなっています。



・問:美術館であなたがやってみたい、期待するものを教えて下さい(いくつでも選択可) 「美術作品の鑑賞」は、来館者、小学生、中学生で最も高くなっています。高校生では、 「カフェやレストラン」が最も高くなっています。

